

創建 100 周年!

いけだ ピアまる センター

【問合】 商工振興課 ☎ 754・6241

今年で創建100周年を迎える
いけだピアまるセンター。
時代とともにその運用を
変化させてきた歴史があります。
現在は、創業間もない事業者や
起業家を支援するインキュベーション施設として
運用している同施設の魅力を紹介します。



History

いけだピアまるセンターの変遷

大正14 (1925) 年



昭和37 (1962) 年

池田実業銀行本店として建設

関東大震災の2年後に、池田実業銀行本店として建てられた2階建て耐震耐火構造で、本市における最古の鉄筋コンクリート建造物です。昭和20 (1945) 年、戦時経済統制により、池田実業銀行は住友銀行と合併し、建物は昭和34 (1959) 年まで住友銀行池田支店として使われていました。



市立図書館として利用

本市が元住友銀行池田支店の建物を取得・改装し、主に学習のための本が整備された図書館を開館しました。同館が昭和55 (1980) 年に五月丘に移転するまで、学生や勤労青少年を対象とした学習の場として早朝から利用者の行列ができるほどにぎわっていました。



Pick up

いけだピアまるセンターの 名称の由来

機織りの技術を伝えたクレハトリ・アヤハトリが乗った船がこの地に着いたという伝承にまつわる船着き場「唐船が淵」があったとされることから、英語で桟橋や船着き場を意味する「ピア（pier）」を用いて、文化や情報、人が行き交う場所という意味が込められています。「まる」は、中小企業や起業をめざす方の支援を目的に使用し始めた2000年はゼロが多くあること、また、ゼロからの出発やネットワークという意味での「輪＝丸」ということから付けられました。

アクセスマップ 住所 新町 2-14



昭和56（1981）年

市教育研究所（現市教育センター）として利用

教育の多様化に対応するため、教育に関する調査や研究、資料の収集、教育相談、言語指導などを行っていました。



平成12（2000）年

いけだピアまるセンターの誕生

起業家や創業間もないベンチャー企業を支援するために、インキュベートルーム（現企業育成室）として貸与を始めました。商品の研究開発などを行う創業間もない中小企業や起業家をめざす学生など8事業者が同施設で事業を始めました。そのほか池田商工会議所とも連携し、創業支援講座を開催するなど、創業の機運醸成を図っていく重要な年となりました。



平成16（2004）年

国の登録有形文化財（建造物）に登録

国の登録有形文化財基準「造形の規範となっているもの」に該当すると評価され、貴重な建物として登録されました。



令和元（2019）年

コワーキングスペースの運用を開始

「事始めのまち池田」をさらに推進するため、起業を志す方や創業間もない事業者などが集い、新たなビジネスのチャンスが生まれるコワーキングスペースの運用を開始しました。



令和7（2025）年

創建 **100** 周年!

次のページから
いけだピアまるセンターの内部を紹介

まる分かり！ いけだピア

1F コワーキングスペース ID 1973

市が運営するオープンワークスペースです。創業間もない事業者や個人で仕事を受けるフリーランス、インターネットを活用して在宅で作業するリモートワーカーなど、時間と場所にとられない働き方をする方にお薦めです。

日時 月～金曜日 9時～20時30分（最終入館時間は18時30分。
利用者がいない場合は閉館。祝・休日、年末年始は除く。）

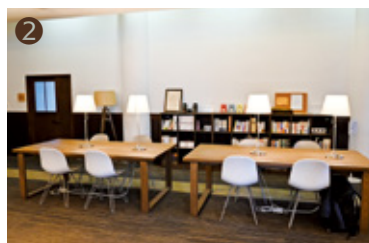
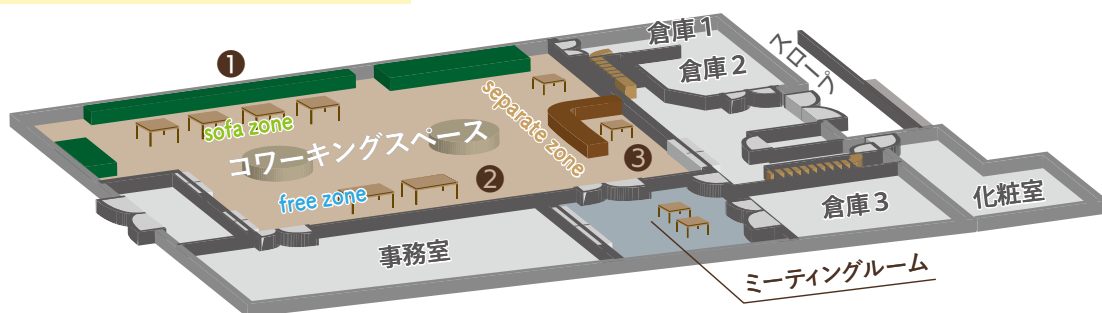
対象 18歳以上

費用 3ヵ月 1万5,000円 6ヵ月 2万8,000円 12ヵ月 5万4,000円

申込 利用申込書に記入し、直接同センター
※管理人に声をかければ見学可能。



旧池田実業銀行本店の建物の重厚さを残しつつ、落ち着いたの中にも開放的な空間が広がります。



それぞれが独立したスペースを確保しながら、仕事に集中することができます。



INTERVIEW：自由な働き方で社会貢献をめざす



ASSIST WORK
金井 義則 さん

以前は建築設計事務所の会社を経営していましたが、後継者がおらず、残るスタッフのことを考え解散させる決断をしました。ただ、設計の仕事が続けたいという思いがあり、改めて個人で起業し、現在は個人事業主として設計活動を続けています。

金井さんに聞きました！

Q1. コワーキングスペースを知ったきっかけは？

市のホームページで知りました。1度見学もさせてもらい、清潔で静かな環境でよく管理された施設という印象を持ち、申し込みました。

Q2. 利用して良かった点は？

自由な日の、自由な時間に、自由な席で仕事ができることです。また、公的施設なので安価で利用できるほか、管理も行き届いていて、仕事しやすいと感じました。当初は、自宅では緊張感や集中力など緩むと思ったので、自宅と coworking スペースの併用を考えていましたが、現在では、coworking スペースに軸足を置いて仕事をしています。

Q3. 今後の目標について教えてください。

後進の若い設計者に技術を伝えていくことで社会に貢献・還元していきたいです。そのためにもこのスペースを活用しながら、目標の実現に向けて頑張ります。

まるセンターの内部

2F 企業育成室 ID 4473

個室や固定ブースで仕事ができます。創業5年以内のベンチャー企業の育成を目的としており、入居者向けに創業時のサポートやセミナーを実施しています。企業育成室（個室）には個別冷暖房が完備されており、賃料に光熱費なども含まれているため、快適でリーズナブルに利用することができます。また、事務所として登記することもできます。

※入居できる期間は、企業育成室（個室）は3年間、開放型ブースは1年間。



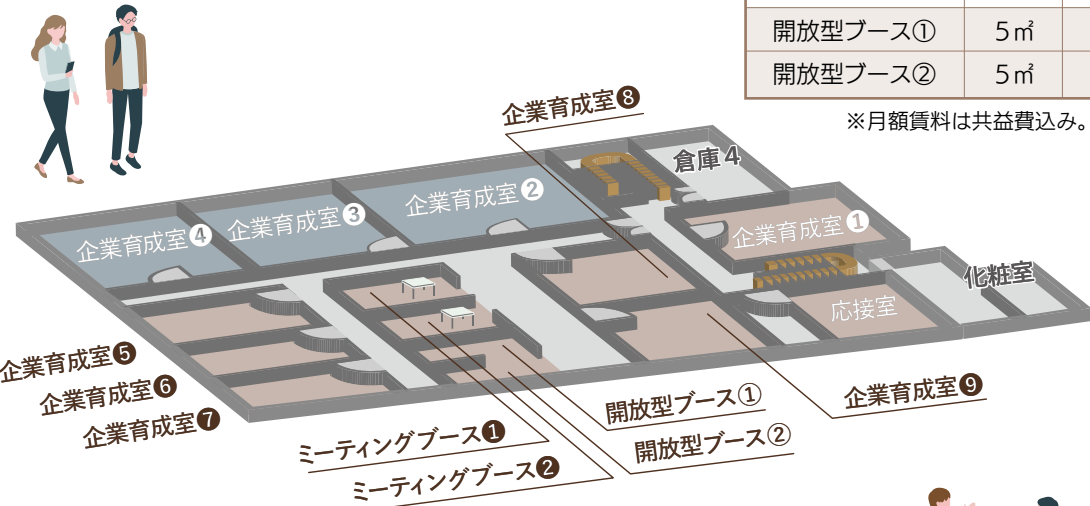
▲企業育成室（個室）



▲開放型ブース

企業育成室（個室）			
区分	面積	月額賃料	入居状況
企業育成室①	18㎡	25,200円	募集中
企業育成室②	27㎡	37,800円	募集中
企業育成室③	23㎡	32,200円	入居中
企業育成室④	20㎡	28,000円	募集中
企業育成室⑤	13㎡	18,200円	入居中
企業育成室⑥	10㎡	14,000円	入居中
企業育成室⑦	11㎡	15,400円	入居中
企業育成室⑧	15㎡	21,000円	入居中
企業育成室⑨	16㎡	22,400円	入居中
開放型ブース			
区分	面積	月額賃料	入居状況
開放型ブース①	5㎡	7,000円	入居中
開放型ブース②	5㎡	7,000円	募集中

※月額賃料は共益費込み。入居状況は2月10日時点。



MESSAGE：これからもニーズに合わせた支援を



商工振興課
中村 優太 主事

かつてこの建物は、銀行として地域の経済を支える重要な役割を果たし、多くの方々に利用されてきました。その後、図書館として生まれ変わり、市民の皆さ

んが学び、知識を深め、文化を育む場として親しまれてきました。そして現在、時代の変化に合わせてインキュベーション施設として活用され、新たな挑戦を支援し、未来を切りひらこうとする方々を支える拠点となっています。
現在は、スタートアップ支援の場だけでなく、幅広い層の方々が利用できるコワーキングスペースも設けています。静かな環境で集中したい方や、気軽に仕事や学びに取り組みたい方に最適な空間を提供しています。1月から、コワーキ

ングスペースを無料で体験することができ「コワーキング体験デイ」を毎月1回開催しています。ぜひお気軽に足を運んでいただき、快適な施設の利用を体感してください。
本市ではこれからも、この建物の特性や魅力を生かしつつ、時代の流れや地域のニーズに応じた新たな活用方法を探り続けます。そして、利用される方々とともに、新しい価値を創造し、この建物が未来を担う世代にも愛され続ける存在となるように努めていきます。